

小城市立歴史資料館 中林梧竹記念館だより



～展示会開催のお知らせ～

佐賀大学・小城市交流事業特別展

小城城下と牛津宿

—小城藩政の展開と人びとの経済活動—

小城は、小城藩7万3千石の城下町として発展しました。また、牛津は長崎街道の宿場町として栄え、西の浪花と呼ばれる交通の要衝でもありました。

本展示会では、小城藩日記や藩主の書状など当時の資料や、民家に残る道具などから当時の経済活動や人びとの暮らしについて考えます。

◆会期 11月1日(土)～12月7日(日)
9時～17時

◆休館日 毎週月曜日、11月4日(火)
※11月3日(月・祝)は開館します。

◆会場 歴史資料館 企画展示室

1、小城藩政の展開と経済

- (1) 小城藩の成立と小城・牛津
- (2) 小城藩の財政・経済政策

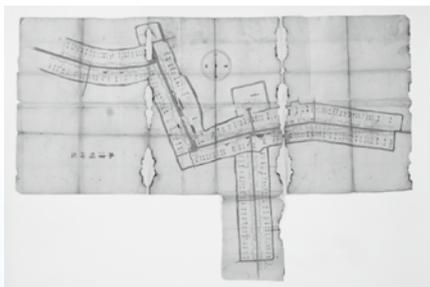
2、人びとの生活と経済活動

- (1) 小城・牛津のにぎわい
- (2) 人びとの暮らしと貨幣
- (3) 近世小城の商人仲間—鑄物を例に—

◆主な展示資料

小城藩日記、
柿樋瀬遺跡出土遺物、
久本薬店看板

久本薬店看板▶



▲牛津駅絵図

関連行事

《講演会》

・「小城藩の財政経済政策」

◆講師 伊藤 昭弘さん
(佐賀大学地域学歴史文化研究センター准教授)

◆日時 11月8日(土) 14時～

◆場所 歴史資料館 研修室

・「南洋貿易社長時代の田中丸善蔵氏」

◆講師 山崎 功さん(佐賀大学文化教育学部教授)

◆日時 11月22日(土) 14時～

◆場所 牛津会館

※駐車場に限りがあります。なるべく乗り合わせの上、お越しください。

《探訪会》

小城・牛津の関連史跡や恵比須像を訪ねます。

◆日時 11月15日(土) 9時～16時

◆集合場所 展示室前

◆定員 35人(要予約)

◆参加費 1,500円(昼食代など)

中林梧竹常設展 第3回

鎮國之山富士山へのあこがれ

梧竹は富士山へ特別な思いを持ち、明治31(1898)年、富士山頂に「鎮國之山」銅碑を建てさせました。銅碑複製が小城市に寄贈されるのを記念して、富士山にまつわる作品を紹介します。

◆会期

～12月28日(日)



富士山頂での
記念写真▶



富士山図
および
自作詩▶

◆開館時間 9時～17時 ◆休館日 毎週月曜日・祝日

【問合せ・申込み】歴史資料館 文化課(桜城館2階) 担当 永田・田久保 ☎71・1132